

ついで此の間昭和二十九年を迎えたばかりのような気がする中に、もう早や十二月号をお送りすることになつてしまつた。子供の頃は一年の経つのが実に長いものであるが、子供の教育をあずかる身となる頃には、一年は矢の如くに過ぎる。あれこれと毎日の保育に追われ、新しい園児を迎え、種々の行事に忙殺されて、もつともつと十分に教育のことを考えなければと思つている中に、早や今年も暮れようとしているのである。何と不十分な今年であつたことか、何と為すべきことの多く残されている来年であることか。本誌も幼児保育者の友となりたいと念じつつ、日々の雑事に追われつつ、為すべきことも為し得ずして極めて不十分な昭和二十九年を終えることを読者に深くお詫びしたい。毎年暮になると思うことながら、来年こそは、今度は確かに、読者の皆様のよりよき伴侶となりたいと願つてゐる。

### 編集後記

十二月号は各地から子供の遊びについて御執筆を頂いた。北海道、北陸、九州のそれぞれの幼稚園の現場の先生方から保育者の眼を通した子供の遊びのいろいろについて、興味深い記事をお寄せ頂いた。明星学園から寄せられた資料は、幼稚園対象児よりも更に高学年までを含むものであるが、一層広い視野から幼児の遊びを眺め得るようにと、此処に掲載した。

現場から生れる資料は生きた資料である。現場の毎日がそのまま記録されずに消えてしまつても、それで意義はあるのであるが部分的になりと何かの形で客観的に記録されておくと、いろいろ役に立つことも多い。今後、現場の先生方から、どのような形であろうと、資料が提供され、我が国の保育界に貢献して頂けることを希望しお願いする次第である。

上沢謙三氏からは、再びクリスマスに因んで童話について何うことが出来た。

### 幼児の教育 第五十三巻第十二号

定価金五十円

昭和二十九年十一月二十五日印刷

昭和二十九年十二月 一 日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 惣 三  
発行者

東京都文京区大塚町三十五  
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

発売所 株式会社 フレーベル館  
振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所  
フレーベル館にお願いします。